

# 図書館報

Number 64



浦安市川市民病院の小児科病棟で毎月絵本のよみきかせをしています

浦安市立図書館の  
ハンディキャップサービス②



録音図書や点訳図書などを  
来館が困難な方へ宅配します



特別養護老人ホームに  
図書の団体貸出をしています

順天堂浦安病院・浦安市川市民病院の  
図書コーナーに団体貸出をしています



## 浦安市立図書館

URAYASU PUBLIC LIBRARY

## 「読みたい気持ち」に応えます ～宅配・施設貸出 編～

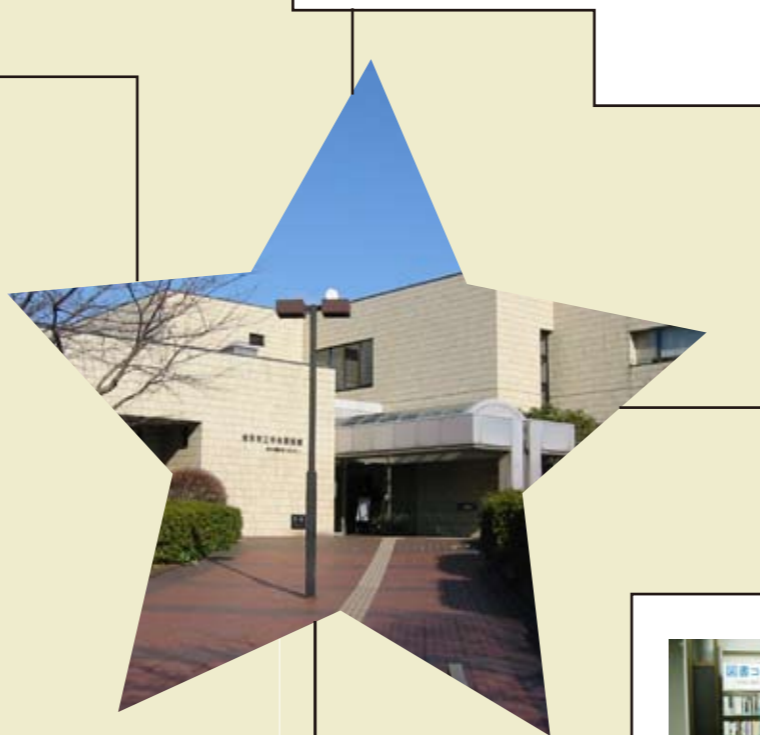
本を読むことで生まれる喜びや新たな発見は、他には代え難いものです。病院での療養や、肢体が不自由で来館すること自体が困難であるなど、図書館へ来れない状況の中にあつたら、なおさらのことでしょう。浦安市立図書館では、このような来館が難しい方々への読書保障の一手段として、宅配制度や施設への団体貸出制度を設けています。

### 宅配サービス

宅配サービスは、家庭配本サービスとも呼ばれ、文字通り図書館の資料を職員が直接利用者のご自宅にお届けするサービスです。浦安市立図書館では、昭和57年から開始しています。

対象は、肢体不自由の方、視覚や聴覚に障害のある方、内部疾患のある方、寝たきりのお年寄りなど、図書館に来館できない方です。お届けする資料は、図書館所蔵の図書や雑誌をはじめ、CD、点訳図書、録音図書などです。

浦安市立図書館に所蔵していない録音図書や点訳図書については、他の公共図書館や点字図書館から借りたり、図書館に登録している製作協力者の方に製作依頼したりして、できる限りご要望に応じるようにしています。



### 特別養護老人ホームへの貸出

平成11年より、高洲地区にある特別養護老人ホーム（高洲高齢者デイサービスセンター・高洲在宅介護支援センター・ケアハウスとの複合施設）



内の図書室へ、団体貸出を行っています。入居されている方やデイサービスを受けられる方に利用していただいています。

現在、一般書や大活字本を約1,800冊提供しています。また、2～3年ごとに図書の入れ替えを行っています。



### 病院サービス

浦安市内の2つの総合病院（浦安市川市民病院、順天堂大学医学部付属順天堂浦安病院）でサービスを実施しています。趣味としての読書にとどまらず、患者が病気に対する理解を深め、前向きに治療を受けるために役立つ資料の提供を目指しています。



#### ①浦安市川市民病院

平成14年12月より、病院が設置した図書コーナーに団体貸出をしています。また、週1回職員1名が出向き、リクエストの受付や本に関する相談、書架の整理などを行っています。

また、平成8年3月より、小児科病棟の入院児に対して絵本のよみきかせを行っています。月2回（第2・4木曜日）、午後2時から約30分間、主にプレイルームでよみきかせをしますが、病室を出られない子どものために、希望によりベッドサイドで実施することもあります。

#### ②順天堂浦安病院

平成11年3月より、こちらも病院の設置した図書コーナーに団体貸出をしています。

富岡地区にある順天堂浦安病院は、ベッド数653床と大きく、入院患者がとて多いため、職員1名が週2回出向いています。



書架にない資料を次回巡回時に用意し、病室までお届けするサービスは、入院患者の方からとても喜ばれています。



### その他



宅配サービス登録者等が図書館主催の講演会などに参加される場合に送迎を行う「送迎サービス\*」、雑誌の目次や短い記事を電話で読み上げる「電話サービス」も実施しています。

また、総合福祉センターのマザーズホームや小学校の特別支援学級に「布の絵本」の団体貸出をしています。

\*可能な範囲で対応

## 市民の「知る権利」を守る

昭和45年に公共図書館で最初にこうしたサービスを本格的に始めたのは東京都立日比谷図書館ですが、きっかけとなったのは、視覚障害者読書権保障協議会という団体の働きかけです。その主張は、「善意に支えられた点字図書館だけの利用では視覚障がい者の読書する権利は保障されない」「公共図書館の豊富な蔵書を開放して欲しい」というものでした。

私たちが必要とする情報のうち、文字によるものの比率は非常に高く、文字情報が全く得られなくなれば、読書ができないのはもちろん、すぐに生活に支障をきたすことは明らかです。

資料案内、リクエスト、貸出を通じて情報へのアクセスを保障するために、図書館がハンディキャップサービスを実施することが重要です。

## 相互貸借制度

録音図書や点訳図書といった資料は、市販されるものはごくわずかしかなかく、ほとんどが独自に製作されたものです。資料製作には多大な手間と時間がかかるため、リクエストされた全ての資料を自館でまかなうことには無理があります。要求された資料を迅速に利用者へ提供するために、また、選択の幅を広げるために、浦安市立図書館では、公共図書館や点字図書館からの相互貸借制度を利用しています。

全国の施設でどんな資料を所蔵しているかを調べるために、国立国会図書館の「点字図書・録音図書全国総合目録」や全国視覚障害者情報提供施設協会の「ないーぶネット」などで検索します。どちらもインターネットで手軽に調べることができるサイトです。今後、浦安市立図書館所蔵の資料をこれらの目録に登録する予定です。

## 宅配サービスの申込みについて

視覚になんらかのハンディキャップがあるために市販の資料は読めず録音図書や点訳図書の利用を希望される方、肢体不自由の方や病氣療養中で図書館に来館することが困難な方は宅配サービスを利用できます。事前の登録が必要になりますので、サービスをご希望の方は、まずお近くの図書館でご相談ください。また、各図書館にハンディキャップサービスの利用案内を備えていますので、ご覧ください。

## 浦安市立図書館

### ハンディキャップサービスのあゆみ②

- 1991.3 宅配サービスの利用者に対して書評を送るサービスを開始
  - 7 布の絵本・遊具展開催
  - 11 葛南病院(現・浦安市川市民病院)の整形外科棟に文庫本1,000冊を団体貸出し、病院サービスが開始される
- 1992.2 耳の不自由な方のためのFAX利用を呼びかけるチラシを作成・配布
  - 3 「からだの不自由な方のための雑誌目録」の墨字版・テープ版を宅配利用者に配布
  - 4 短い文章や雑誌の目次などを電話で朗読する電話サービスを開始
  - 5 葛南病院付属看護専門学校の学生の活動に協力する形で、各病棟での巡回貸出サービスを開始(2001年12月をもって休止)
- 1995.3 葛南病院小児科病棟で絵本のよみきかせを開始
- 1999.3 順天堂大学浦安病院に図書コーナーを設置
  - 11 特別養護老人ホームへの団体貸出開始
- 2002.2 講演会「医学情報サービスと図書館」開催(全国患者図書サービス連絡会との共催)
  - 12 浦安市川市民病院に図書コーナーを設置
- 2003.4 全国視覚障害者情報ネットワーク「ないーぶネット」入会
- 2008.1 国立国会図書館「点字図書・録音図書全国総合目録」参加

### \* データ編 (平成19年3月末現在) \*

#### ①宅配登録人数・件数・貸出点数

登録人数	76
宅配件数	433
貸出点数	2,902

#### ②相互貸借借受点数

種別	タイトル数	点数
点訳資料	29	152
音訳資料(カセット)	287	1,485
音訳資料(DAISY)	3	3

浦安市立図書館報 第64号  
発行日 平成20年3月15日  
編集・発行 浦安市立図書館  
〒279-0004  
千葉県浦安市猫実1-2-1  
TEL 047-352-4646